

令和2年度 残土発生工事リスト

令和2年 6月

沖縄総合事務局 開発建設部 技術管理課

残土発生工事リスト【搬出】（北部地区）

件数	残土発生工事名	残土発生工事場所	工事予定期間 年 月～年 月	発生 使用 の別	建設残土等の工事現場外への搬出量(現場内処理量は除外して下さい。)[単位:m3]							部(所)名	備 考	
					ズリ(碎石等)	掘 削 土 砂				浚渫土砂	—			計
						砂、レキ	砂質土・レキ質土	通常の粘性土	その他の粘性土					
残土受入先工事名	残土受入先工事場所	工事予定期間 年 月～年 月	用途別使用土砂	[単位:m3]							部(所)名	備 考		
				工作物の埋戻し材料	土木構造物の裏込材	道路盛土材料	河川築堤材料	宅(用)地造成用材料	水面埋立用材料	その他	計			
1	令和元年度 恩納南B1P1工区法面対策及び舗装 工事	恩納村字谷茶地内	R1.12.20～R2.7.31	発生		510					510	北部国道事務所 工務課		
	喜瀬武原土捨場へ処理	恩納村字喜瀬武原地内		使用		510					510		残土処理	
				未定							0			
2	平成31年度数久田ICオンランプ橋 下部工(P1～P3基礎、A2)及び道路 改良工事	名護市数久田地内	R1.6.25～R2.9.30	発生	5,000						5,000	北部国道事務所 工務課		
	名護市二見仮置き場	名護市二見地内	R1.4.1～R2.9.30	使用	5,000						5,000		仮置き場へ搬出	
				未定							0			
3	令和元年度許田地区交通安全対策 他工事	(有)新栄建設	R1.11.27～R2.11.30	発生		3,324					3,324	北部国道事務所 管理二課		
	宜野座村残土処理場	宜野座村字松田		使用	3,324						3,324		残土処理	
				未定							0			
4	平成30年度名護東道路4号トンネル 工事	名護市数久田地内	H30.10.11～R2.7.31	発生	96,717						96,717	北部国道事務所 工務課		
	数久田仮置場 A、B、D	名護市数久田地内		使用	35,181						35,181		仮置場へ搬出	
	世富慶仮置場 L、E	名護市世富慶地内		使用	10,604						10,604		仮置場へ搬出	
	世富慶仮置場 H	名護市世富慶地内		使用	16,600						16,600		仮置場へ搬出	
	平成30年度世富慶IC改良工事	名護市世富慶地内	H31.3.30～R2.3.27	使用	12,936						12,936			
	平成30年度世富慶IC改築(その2) 工事	名護市世富慶地内	H31.3.30～R2.3.31	使用	16,912						16,912			
	平成31年度数久田IC地盤改良工事	名護市数久田地内	R1.5.29～R2.5.15	使用	2,844						2,844			
	平成31年度数久田ICオンランプ橋 下部工(P1～P3基礎、A2)及び道路 改良工事	名護市数久田地内	R1.6.25～R2.9.30	使用	1,640						1,640			
				未定							0			
				発生							0			
				使用							0			
				未定							0			
合計				発生	101,717	0	3,834	0	0	0	0	105,551		
				使用	105,041	0	510	0	0	0	0	105,551		
				未定							0			

注) 1. 左端番号記入欄には、情報交換登録の番号を記入。未登録工事については「-」を記入。
 注) 2. 搬出土量(上段)が受入工事使用土量(下段)を上回る場合は、備考(上段)に処理方法を記入。
 注) 3. 用途別使用土砂の「その他」に記入があった場合は、備考(下段)に使用用途を記入。
 注) 4. 受入地が複数の場合は下段を必要数使用する。(下段を増やす場合は下段をコピーし挿入してください。)

残土発生工事リスト 【搬出】 (中部地区)

件数	残土発生工事名	残土発生工事場所	工事予定期間 年 月～年 月	発生 使用 の別	建設残土等の工事現場外への搬出量(現場内処理量は除外して下さい。)[単位:m3]							部(所)名	備 考	
					ズリ(碎石等)	掘 削 土 砂				浚渫土砂	—			計
						砂、レキ	砂質土・レキ質土	通常の粘性土	その他の粘性土					
					用途別使用土砂 [単位:m3]							部(所)名	備 考	
					工作物の埋戻し材料	土木構造物の裏込材	道路盛土材料	河川築堤材料	宅(用)地造成用材料	水面埋立用材料	その他	計		
1	令和元年度伊佐地区電線共同溝及び歩道整備等(その1)工事	沖縄県宜野湾市伊佐～大山地内	R1.10～R2.3	発生			1,390					1,390	南部国道事務所	
	工区外へ仮置場から搬出予定	読谷村伊良皆地内	R1.10～R2.8	使用			1,390					1,390		読谷BP予定
				未定								0		
2	R2d中城湾港(新港地区)泊地(-11.0m)浚渫工事	沖縄県沖縄市地先	R2.8～R3.1	発生						116,513		116,513	那覇港湾・空港整備事務所 中城湾港出張所	
	R2d中城湾港(新港地区)泊地(-11.0m)浚渫工事	沖縄県沖縄市泡瀬地先 埋立地	R2.8～R3.1	使用						116,513		116,513	那覇港湾・空港整備事務所 中城湾港出張所	埋立地へ搬入予定
				未定								0		
合計				発生	0	0	1,390	0	0	116,513	0	117,903		
				使用	0	0	1,390	0	0	116,513	0	117,903		
				未定								0		

注) 1. 左端番号記入欄には、情報交換登録の番号を記入。未登録工事については「-」を記入。
 注) 2. 搬出土量(上段)が受入工事使用土量(下段)を上回る場合は、備考(上段)に処理方法を記入。
 注) 3. 用途別使用土砂の「その他」に記入があった場合は、備考(下段)に使用用途を記入。
 注) 4. 受入地が複数の場合は下段を必要数使用する。(下段を増やす場合は下段をコピーし挿入してください。)

残土発生工事リスト【搬出】（南部地区）

件数	残土発生工事名	残土発生工事場所	工事予定期間 年 月～年 月	発生 使用 の別	建設残土等の工事現場外への搬出量(現場内処理量は除外して下さい。)[単位:m3]							部(所)名	備 考	
					ズリ(碎石等)	掘 削 土 砂				浚渫土砂	一			計
						砂、レキ	砂質土・レキ質土	通常の粘性土	その他の粘性土					
残土受入先工事名	残土受入先工事場所	工事予定期間 年 月～年 月			工物の埋戻し材料	土木構造物の裏込材	道路盛土材料	河川築堤材料	宅(用)地造成用材料	水面埋立用材料	その他	計	部(所)名	備 考
1	平成30年度赤嶺トンネル(南側)工事	沖縄県那覇市安次嶺～赤嶺地内	H31.1～H33.3	発生							100.170	100.170	南部国道事務所	
	工区外へ搬出予定	沖縄県糸満市字東里地内	H31.1～H33.3	使用							9.980	9.980		(株)大鋸へ搬出
	工区外へ搬出予定	沖縄県糸満市字東里地内	H31.1～H33.3	使用							55.070	55.070		【トンネル】(株)大鋸へ搬出
	工区外へ搬出予定	沖縄県名護市字安和地内	H31.1～H33.3	使用							658	658		琉球セメント屋部工場へ搬出
	工区外へ搬出予定	沖縄県名護市字安和地内	H31.1～H33.3	使用							25.570	25.570		【トンネル】琉球セメント屋部工場へ搬出
	工区外へ搬出予定	大分県津久見市合ノ元町地内	H31.1～H33.3	使用							3.600	3.600		太平洋セメント大分工場へ搬出
	工区外へ搬出予定	神奈川県川崎市川崎区浅野町地内	H31.1～H33.3	使用							5.292	5.292		(株)ディ・シー川崎工場へ搬出
				未定								0		
2	平成30年度赤嶺トンネル(北側)工事	沖縄県那覇市安次嶺地内	H31.2～H33.3	発生					67.100	18.750		85.850	南部国道事務所	
	工区外へ搬出予定	沖縄県糸満市字座波地内	H31.2～H33.3	使用							67.100	67.100		(有)吉田開発へ搬出
	工区外へ搬出予定	沖縄県名護市字安和地内	H31.2～H33.3	使用							18.750	18.750		琉球セメント屋部工場へ搬出
				未定								0		
3	平成30年度与那原2号橋下部工(下りP3、P4)工事	沖縄県与那原町字与那原地内	H31.4～R2.7	発生							10.630	10.630	南部国道事務所	
	工区外へ搬出予定	沖縄県糸満市摩文仁地内	H31.4～R2.7	使用							10.630	10.630		仮置き場から搬出 平和園コーラル 前森釜山跡地へ
				未定								0		
4	平成30年度与那覇地区交差点改良工事	沖縄県那覇市鏡水地内	H31.5～R2.8	発生			3.400					3.400	南部国道事務所	
	工区外へ搬出	沖縄県豊見城市豊崎地内	H31.5～R2.8	使用			3.400					3.400		豊崎・大嶺土砂仮置場へ搬出
				未定								0		
5	令和元年度小禄道路側道設置外工事	沖縄県那覇市具志地内	R1.10～R2.7	発生			3.450					3.450	南部国道事務所	
	工区外へ搬出予定	未定	R1.10～R2.7	使用							3.450	3.450		未定
				未定								0		
6	平成30年度与那原2号橋下部工(下りP3、P4)工事	沖縄県与那原町字与那原地内	H31.4～R2.7	発生							10.630	10.630	南部国道事務所	
	工区外へ搬出予定	沖縄県糸満市摩文仁地内	H31.4～R2.7	使用							10.630	10.630		仮置き場から搬出 平和園コーラル 前森釜山跡地へ
7	令和元年度新川地区改良(その1)工事	沖縄県島尻郡南風原町字新川地内	R1.9～R2.3	発生			26.260					26.260	南部国道事務所	
	工区外へ搬出予定	沖縄県南城市玉城字志堅原読山原	R1.9～R2.7	使用							6.260	6.260		(株)武村石材建設 釜山
	工区外へ搬出予定	沖縄県糸満市摩文仁	R1.9～R2.7	使用							20.000	20.000		平和園コーラル(有)
				未定								0		
8	R2d那覇港(新港ふ頭地区)岸壁(-12m)築造工事	沖縄県那覇市港町地先	R2.4～R2.12	発生						33.286		33.286	那覇港湾・空港整備事務所	土砂仮置場へ搬出
	土砂仮置場	沖縄県浦添市西洲1丁目 仮置場	R2.4～R2.12	使用						33.286		33.286	那覇港湾・空港整備事務所	
				未定								0		

残土発生工事リスト【搬出】（南部地区）

件数	残土発生工事名	残土発生工事場所	工事予定期間 年 月～年 月	発生 使用 の別	建設残土等の工事現場外への搬出量(現場内処理量は除外して下さい。)[単位:m3]							部(所)名	備 考	
					掘 削 土 砂					浚渫土砂	—			計
					ズリ(碎石等)	砂、シキ	砂質土	粘質土	通常の粘性土					
用途別使用土砂 [単位:m3]					工作物の埋戻し材料	土木構造物の裏込材	道路盛土材料	河川築堤材料	宅(用)地造成用材料	水面埋立用材料	その他	計	部(所)名	備 考
9	R2d那覇港(新港ふ頭地区)泊地(-12m)浚渫工事	沖縄県那覇市港町地先	R2.8～R2.12	発生										
	R2d那覇港(新港ふ頭地区)港湾施設用地外1件工事	沖縄県那覇市港町地先	R2.5～R3.1	使用						15,630		15,630	那覇港湾・空港整備事務所	
	R2d那覇港(新港ふ頭地区)港湾施設用地外1件工事(第2次)	沖縄県那覇市港町地先	R2.5～R3.1	使用						23,440		23,440	那覇港湾・空港整備事務所	
	土砂仮置場	沖縄県浦添市西洲1丁目 仮置場	R2.8～R2.12	使用						8,895		8,895	那覇港湾・空港整備事務所	
				未定								0		
合計				発生	0	0	33,110	0	67,100	100,001	121,430	321,641		
				使用	0	0	3,400	0	0	81,251	236,990	321,641		
				未定								0		

- 注) 1. 左端番号記入欄には、情報交換登録の番号を記入。未登録工事については「—」を記入。
 注) 2. 搬出土量(上段)が受入工事使用土量(下段)を上回る場合は、備考(上段)に処理方法を記入。
 注) 3. 用途別使用土砂の「その他」に記入があった場合は、備考(下段)に使用用途を記入。
 注) 4. 受入地が複数の場合は下段を必要数使用する。(下段を増やす場合は下段をコピーし挿入してください。)

残土発生工事リスト【搬出】（宮古地区）

件数	残土発生工事名	残土発生工事場所	工事予定期間 年 月～年 月	発生 使用 の別	建設残土等の工事現場外への搬出量(現場内処理量は除外して下さい。)[単位:m3]							部(所)名	備 考	
					掘 削 土 砂		砂質土・粘質土 用途別	通常の粘性土 土 砂	その他の粘性土 土 砂	浚渫土砂	-			計
					ズリ(碎石等)	砂、レキ								
残土受入先工事名	残土受入先工事場所	工事予定期間 年 月～年 月	発生 使用 の別	工作物の埋戻 し材料	土木構造物の 裏込材	道路盛土材料	河川築堤材料	宅(用)地造成 用材料	水面埋立用 材料	その他	計	部(所)名	備 考	
1	R2d平良港(漲水地区)航路・泊地(-10m) (防波堤外)浚渫工事	宮古島市平良字下崎地先	R2.8～R3.1	発生						40,000	40,000	平良港湾事務所		
	工区外へ搬出	宮古島市伊良部池間添	R2.8～R3.1	使用						40,000	40,000		長山鉱山((株)南西建設)へ搬出	
				未定							0			
2	R2d平良港(漲水地区)岸壁(-10m)築造 工事	平良港平良字西里地先	R2.9～R3.3	発生						2,000	2,000	平良港湾事務所		
	工区外へ搬出	宮古島市伊良部池間添	R2.9～R3.3	使用						2,000	2,000		長山鉱山((株)南西建設)へ搬出	
				未定							0			
3	仲原地下ダム長南砂川排水トンネル建設 工事	宮古島市城辺字下里添地内	H29.6～R3.3	発生			18,300	230			18,530	宮古伊良部農業水利事業所		
	県営ほ場整備事業 西中底原地区	宮古島市城辺字友利地内	H28～R4	使用						18,530	18,530	沖縄県宮古農林水産振興センター	ほ場整備の基盤材又は表土	
				未定							0			
4	仲原地下ダム底原排水トンネル建設工 事	宮古島市城辺字友利地内	H30.6～R3.2	発生	51,100			7,700			58,800	宮古伊良部農業水利事業所		
	県営ほ場整備事業 真良瀬嶺地区	宮古島市城辺字長間地内	H28～R4	使用						58,800	58,800	沖縄県宮古農林水産振興センター	ほ場整備の基盤材又は表土	
				未定							0			
5	仲原地下ダム(箕済東部)建設工事	宮古島市城辺字友利地内	R元.7～R4.1	発生	480		28	5,601			6,109	宮古伊良部農業水利事業所		
	県営ほ場整備事業 西中底原地区	宮古島市城辺字友利地内	H28～R4	使用						6,109	6,109	沖縄県宮古農林水産振興センター	ほ場整備の基盤材	
				未定							0			
6	仲原地下ダム(右岸端部)建設工事	宮古島市城辺字友利地内	R元.11～R4.3	発生	488			268			756	宮古伊良部農業水利事業所		
	現場内仮置	宮古島市城辺字友利地内		未定	488			268			756			
				未定							0			
7	牧山幹線水路(池間添工区その7)工事	宮古島市伊良部字池間添地内	R2.4～R3.1	発生				3,817			3,817	宮古伊良部農業水利事業所		
	長山鉱山	宮古島市伊良部字池間添地内	R2	使用						3,817	3,817	(株)南西建設	ほ場整備の基盤材	
				未定							0			
8	牧山幹線水路(長浜工区その1)工事	宮古島市伊良部字池間添地内	R2.4～R2.11	発生			1,031	346			1,377	宮古伊良部農業水利事業所		
	長山鉱山	宮古島市伊良部字池間添地内	R2	使用						1,377	1,377	(株)南西建設	ほ場整備の基盤材	
				未定							0			
9	東山1-5号支線水路他工事(応急)	宮古島市上野字上野及び平良字 西仲宗根地内	R2.4～R2.12	発生	93			8			101	土地改良総合事務所応急宮古支所		
	県営ほ場整備事業 福地地区		R2.4～R2.12	使用						101	101			
				未定							0			
合計				発生	52,161	0	19,359	17,970	0	42,000	0	131,490		
				使用	0	0	0	0	0	42,000	88,734	130,734		
				未定	488			268				756		

注) 1. 左端番号記入欄には、情報交換登録の番号を記入。未登録工事については「-」を記入。

注) 2. 搬出土量(上段)が受入工事使用土量(下段)を上回る場合は、備考(上段)に処理方法を記入。

注) 3. 用途別使用土砂の「その他」に記入があった場合は、備考(下段)に使用用途を記入。

注) 4. 受入地が複数の場合は下段を必要数使用する。(下段を増やす場合は下段をコピーし挿入してください。)

残土発生工事リスト【搬出】（石垣地区）

件数	残土発生工事名	残土発生工事場所	工事予定期間 年 月～年 月	発生 使用 の別	建設残土等の工事現場外への搬出量(現場内処理量は除外して下さい。)[単位:m3]							部(所)名	備 考	
					掘 削 土 砂					浚渫土砂	一			計
					ズリ(碎石等)	砂、レキ	砂質土・レキ質土	通常の粘性土	その他の粘性土					
残土受入先工事名	残土受入先工事場所	工事予定期間 年 月～年 月	発生 使用 の別	工作物の埋戻 し材料	土木構造物の 裏込材	道路盛土材料	河川築堤材料	宅(用)地造成 用材料	水面埋立用 材料	その他	計	部(所)名	備 考	
1	R2d石垣港(新港地区)泊地(-10m)外1件 浚渫工事	石垣市南ぬ浜町地先	R2.4～R2.12	発生						86,538	86,538	石垣港湾事務所	土砂仮置場へ搬出	
	土砂仮置場	石垣市南ぬ浜町	R2.4～R2.12	使用						86,538	86,538			
2	R2d石垣港(新港地区)泊地(-10m)浚渫工 事	石垣市南ぬ浜町地先	R2.4～R2.12	発生						115,641	115,641	石垣港湾事務所	土砂仮置場へ搬出	
	土砂仮置場	石垣市南ぬ浜町	R2.4～R2.12	使用						115,641	115,641			
3	R2d石垣港(新港地区)泊地(-10m)浚渫工 事(第2次)	石垣市南ぬ浜町地先	R2.4～R2.12	発生						114,000	114,000	石垣港湾事務所	土砂仮置場へ搬出	
	土砂仮置場	石垣市南ぬ浜町	R2.4～R2.12	使用						114,000	114,000			
				未定							0			
4	R2d石垣港(新港地区)係留施設築造外1 件工事	石垣市南ぬ浜町地先	R2.5～R3.3	発生						33,659	33,659	石垣港湾事務所	土砂仮置場へ搬出	
	土砂仮置場	石垣市南ぬ浜町	R2.5～R3.3	使用						33,659	33,659			
				未定							0			
5	R2d石垣港(新港地区)岸壁(-10m)築造工 事	石垣市南ぬ浜町地先	R2.5～R3.3	発生						3,941	3,941	石垣港湾事務所	土砂仮置場へ搬出	
	土砂仮置場	石垣市南ぬ浜町	R2.5～R3.3	使用						3,941	3,941			
				未定							0			
6	R2d竹富南航路浚渫工事	竹富南航路	R2.4～R2.12	発生						378	378	石垣港湾事務所	土砂仮置場へ搬出	
	土砂仮置場	石垣市南ぬ浜町	R2.4～R2.12	使用						378	378			
				未定							0			
7	二又送水路他市道工区改修工事	石垣市宇大浜地内	R1.8～R2.12	発生			1,598				1,598	石垣島農業水利事業所		
	県営農業競争力強化基盤整備事業大座 地区	石垣市宇宮良地内	R1	使用						1,598	1,598	沖縄県八重山農林水産振興センター	ほ場整備の基礎材	
				未定							0			
8	二又送水路他大里農道工区(その3)工 事	石垣市宇宮良山内地内	R1.12～R2.6	発生			492				492	石垣島農業水利事業所		
		石垣市宇宮良地内		使用						492	492	沖縄県八重山農林水産振興センター	ほ場整備の基礎材	
				未定							0			
9	二又送水路他県道209号線工区工事	石垣市宇大浜牧場地内	R2.4～R3.3	発生			1,447				1,447	石垣島農業水利事業所		
		石垣市宇宮良地内		使用						1,447	1,447	沖縄県八重山農林水産振興センター	ほ場整備の基礎材	
				未定							0			
10	二又送水路他工事	石垣市宇宮良大座地内	R2.4～R3.3	発生			3,977				3,977	石垣島農業水利事業所		
		石垣市宇宮良地内		使用						3,977	3,977	沖縄県八重山農林水産振興センター	ほ場整備の基礎材	
				未定							0			
合計				発生	0	0	7,514	0	0	354,157	0	361,671		
				使用	0	0	0	0	0	354,157	7,514	361,671		
				未定								0		

注) 1. 左端番号記入欄には、情報交換登録の番号を記入。未登録工事については「-」を記入。

注) 2. 搬出土量(上段)が受入工事使用土量(下段)を上回る場合は、備考(上段)に処理方法を記入。

注) 3. 用途別使用土砂の「その他」に記入があった場合は、備考(下段)に使用用途を記入。

注) 4. 受入地が複数の場合は下段を必要数使用する。(下段を増やす場合は下段をコピーし挿入してください。)

残土発生工事リスト【搬出】（県内離島地区）

件数	残土発生工事名	残土発生工事場所	工事予定期間 年 月～年 月	発生 使用 の別	建設残土等の工事現場外への搬出量(現場内処理量は除外して下さい。)[単位:m3]							部(所)名	備 考	
					ズリ(碎石等)	掘 削 土 砂				浚渫土砂	-			計
						砂、レキ	砂質土・レキ質土	通常の粘性土	その他の粘性土					
					用途別使用土砂 [単位:m3]							部(所)名	備 考	
					工作物の埋戻し材料	土木構造物の裏込材	道路盛土材料	河川築堤材料	宅(用)地造成用材料	水面埋立用材料	その他	計	部(所)名	備 考
				発生							0			
				使用							0			
				未定							0			
合計					発生	0	0	0	0	0	0	0		
					使用	0	0	0	0	0	0			
					未定						0			

- 注) 1. 左端番号記入欄には、情報交換登録の番号を記入。未登録工事については「-」を記入。
 注) 2. 搬出土量(上段)が受入工事使用土量(下段)を上回る場合は、備考(上段)に処理方法を記入。
 注) 3. 用途別使用土砂の「その他」に記入があった場合は、備考(下段)に使用用途を記入。
 注) 4. 受入地が複数の場合は下段を必要数使用する。(下段を増やす場合は下段をコピーし挿入してください。)